

令和7年3月定例会の審議内容

令和7年3月市議会定例会は、2月25日から3月14日までの会期18日間で開催されました。

本定例会では、一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、勝浦市こども未来応援基金条例の制定について、令和6年度各会計補正予算、令和7年度各会計の予算、財産の無償貸付について、固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて、勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについてなど、市長提出議案40件、勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について、厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の発議案2件を審議しました。

その結果、議案第34号 勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについてを除く、議案39件、発議案2件は、それぞれ原案のとおり可決及び同意されました。

即 決 議 案

議会開会日の2月25日に、市長提出議案8件について提案され、質疑を経て、採決の結果、議案第1号及び議案第8号は、全員賛成で可決されました。

◆議案第1号 一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和6年8月8日付け人事院勧告及び令和6年10月8日付け千葉県人事委員会勧告を踏まえた給与改定を行うため、関係条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第2号 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和6年8月8日付け人事院勧告及び令和6年10月8日付け千葉県人事委員会勧告を踏まえた一般職の職員の給与改定に準じ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給月数を改定するため、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第3号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和6年8月8日付け人事院勧告及び令和6年10月8日付け千葉県人事委員会勧告を踏まえた一般職の職員の給与改定及び特別職の期末手当の支給月数の改定に準じ、議会の議員の期末手当の支給月数を改定するため、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第4号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算、繰越明許費及び債務負担行為の補正。

歳入歳出予算においては、既定予算に1億7千921万9千円を追加し、予算総額を135億8千303万3千円にしようとするもの。

繰越明許費においては、3事業について、年度内にその支出が終わらない見込みの額を翌年度に繰り越そうとするもの。

債務負担行為においては、3件を追加し、1件について期間及び限度額を変更しようとするもの。

【一般会計補正予算に計上された主な予算】

○物価高騰対応臨時特別給付金事業（住民税非課税世帯等分）	82,226,000 円
○物価高騰対応臨時特別給付金事業（こども加算分）	2,295,000 円

◆議案第5号 令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

事業勘定及び直営診療施設勘定の歳入歳出予算の補正。

事業勘定においては、既定予算に110万3千円を追加し、予算総額を25億4千110万6千円にしようとするもの。

直営診療施設勘定においては、既定予算に39万2千円を追加し、予算総額を7千602万5千円にしようとするもの。

◆議案第6号 令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の補正。既定予算に33万1千円を追加し、予算総額を3億6千699万6千円にしようとするもの。

◆議案第7号 令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の補正。既定予算に227万6千円を追加し、予算総額を25億2千257万2千円にしようとするもの。

◆議案第8号 令和6年度勝浦市水道企業会計補正予算（第2号）

収益的支出、資本的収入及び資本的支出の補正。
収益的支出において173万6千円を増額しようとするもの。

常任委員会等の審査内容

総務文教常任委員会

今期定例会では、3月6日に開催し、付託された議案8件、陳情1件の審査を行いました。付託された9件について質疑を経て、議案第9号、議案第15号及び議案第21号は賛成多数、陳情第4号は採択、その他5件は全員賛成で可決・採択されました。

この審査結果を3月14日の本会議で委員長が報告し、採決の結果、議案8件は全て可決されました。

◆議案第9号 勝浦市デジタル化推進基金条例の制定について

デジタル技術の活用により、行政サービスの向上及び行政運営の効率化を図る事業を推進するため、勝浦市デジタル化推進基金条例を制定しようとするもの。

◆議案第11号 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

公益的法人等へ職員を派遣するにあたり、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１２号 地域手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

令和６年８月８日付け人事院勧告の「給与制度のアップデート」により地域手当を支給するため、関係する条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１３号 職員の仕事と生活の両立支援の拡充に係る関係条例の整備に関する条例の制定について

令和６年８月８日付け人事院勧告の「公務員人事管理に関する報告」により、「仕事と生活の両立支援の拡充」に係る項目の勧告を踏まえ、所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１４号 一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和６年８月８日付け人事院勧告の「給与制度のアップデート」により扶養手当、管理職員特別勤務手当及び定年前再任用短時間勤務職員等への手当拡大の勧告を踏まえ、所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１５号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

刑法の一部改正に伴い、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１６号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正に伴い、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第21号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算（第6号）
（総務文教常任委員会所管事項関係）

歳入歳出予算、繰越明許費、地方債の補正及び継続費の設定。

歳入歳出予算においては、既定予算から6千872万3千円を減額し、予算総額を135億1千431万円にしようとするもの。

継続費においては、1件について設定しようとするもの。

繰越明許費においては、9件について、年度内にその支出が終わらない見込みの額を翌年度に繰り越すため、追加しようとするもの。

地方債においては、3件を追加、1件を廃止し、11件の限度額を変更しようとするもの。

【一般会計補正予算所管事項関係に計上された主な予算】

○勝浦市デジタル化推進基金積立金 （勝浦市デジタル化推進基金の造成に伴う基金積立金）	300,000,000 円
○いすみ鉄道対策事業 （車両脱線事故からの復旧のため、いすみ鉄道の施設の維持・修繕等に係る補助を増額するための経費）	5,000,000 円
○勝浦中学校トイレ改修事業 （勝浦中学校トイレの改修等に係る経費）	75,292,000 円

陳 情

◆陳情第4号 政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める陳情書

総務文教常任委員会に付託され、審査の結果、陳情第4号については「採択」となった。

最終日の本会議において、委員長から審査結果が報告された。

産業厚生常任委員会

今期定例会では、３月７日に開催し、付託された議案１０件、陳情１件の審査を行いました。付託された１１件について質疑を経て、議案１０件は全員賛成で可決、陳情第４号は不採択となりました。

この審査結果を３月１４日の本会議で委員長が報告し、採決の結果、議案１０件は全て可決されました。

◆議案第１０号 勝浦市子ども未来応援基金条例の制定について

子どもを安心して産み育てられ、子どもが生き生きと育つ環境を整える子育て施策の充実に必要な資金を積み立てるため、本条例を制定しようとするもの。

◆議案第１７号 勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１８号 勝浦市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

火葬場の使用料の額を見直すため、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第１９号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険税の税率を引き上げることにより、勝浦市国民健康保険特別会計事業勘定において、持続可能で、安定した財政の運営を図っていくため、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第20号 勝浦市観光案内所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

興津駅前興津・守谷観光案内所を廃止するため、本条例について所要の改正をしようとするもの。

◆議案第21号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算（第6号）
（産業厚生常任委員会所管事項関係）

【一般会計補正予算所管事項関係に計上された主な予算】

○勝浦市こども未来応援積立金	450,000,000 円
（勝浦市こども未来応援基金の造成に伴う基金積立金）	
○土地改良事業	47,817,000 円
（名木・木戸、大楠、大森の土地改良事業実施に係る地元負担金）	

◆議案第22号 令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算（第6号）

事業勘定において、歳入歳出予算について、既定予算から931万8千円を減額し、予算総額を25億3千178万8千円にしようとするもの。

直営診療施設勘定において、歳入歳出予算について、既定予算から200万円を減額し、予算総額を7千402万5千円にしようとするもの。

◆議案第23号 令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算において、既定予算に704万8千円を追加し、予算総額を3億5千994万8千円にしようとするもの。

◆議案第24号 令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算において、既定予算に1千818万3千円を追加し、予算総額を25億4千75万5千円にしようとするもの。

◆議案第29号 財産の無償貸付について

地域活性化及び雇用の場の創出を図るため、旧清海小学校利活用事業として建物を無償で貸し付けるにあたり、地方自治法第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求めようとするもの。

陳 情

◆陳情第5号 ドローン事業の総括とゴミ袋代の値下げを求める陳情

産業厚生常任委員会に付託され、審査の結果、陳情第5号については「不採択」となった。

最終日の本会議において、委員長から審査結果が報告された。

議会運営委員会

今期定例会では、3月6日に開催し、付託された陳情3件の審査を行いました。付託された陳情3件については、慎重に審議する必要があり、会期中に結論を出すのが困難なため、議長に対して、閉会中の継続審査の申出をしました。

この審査結果を3月14日の本会議で委員長が報告しました。

陳 情

- ◆陳情第1号 議会基本条例の逐条解説の作成と公開を求める陳情
- ◆陳情第2号 議会運営の基本事項を定めた議会基本条例が形骸化していて困るので、条例に準拠した議会運営を実現する事を求める陳情
- ◆陳情第3号 全ての議員が積極的に議論する議会の実現に向けた取り組みを求める陳情

議会運営委員会に付託され、審査の結果、慎重に審議する必要があり、会期中に結論を出すのが困難なため、議長に対し、閉会中の継続審査の申出を実施した。

最終日の本会議において、委員長から審査結果が報告された。

予算審査特別委員会

今期定例会において3月5日に、令和7年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、4会計の歳入歳出予算等を審査するため、7人の委員を選任し特別委員会を設置しました。

委 員 長	寺尾 重雄					
副 委 員 長	狩野 光一					
委 員	長田 悟・久我 恵子・鈴木 克己・松崎 栄二・渡辺ヒロ子					

付託された議案4件について、3月10日・11日・12日の3日間にわたり審査を行い、4会計の予算について、議案第25号については賛成多数で、その他3件については全員賛成で、原案可決とされました。

3月14日の本会議で委員長から審査結果が報告され、討論を経て採決が行われ、令和7年度4会計について、議案第27号及び議案第28号は全員賛成で、その他2会計は賛成多数で原案可決されました。

- ◆議案第25号 令和7年度勝浦市一般会計予算
- ◆議案第26号 令和7年度勝浦市国民健康保険特別会計予算
- ◆議案第27号 令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算
- ◆議案第28号 令和7年度勝浦市介護保険特別会計予算

追 加 議 案

最終日に市長から11件の議案が提出され、議案第34号は不同意、その他10件については全員賛成で同意されました。

- ◆議案第30号及び議案第31号
固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

議案第30号 住所：千葉縣市川市新田5丁目5番10号
ウィルローズ市川203

氏名：高塚 真希

議案第31号 住所：勝浦市杉戸1065番地

氏名：花ヶ崎 善一

- ◆議案第32号ないし議案第40号
勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

議案第32号 住所：勝浦市部原266番地 氏名：鈴木 康弘

議案第33号 住所：勝浦市関谷247番地の1 氏名：関 孝一

議案第34号 住所：勝浦市松野650番地4 氏名：岩瀬 清

議案第35号 住所：勝浦市赤羽根197番地2 氏名：尾崎 利通

議案第36号 住所：勝浦市市野川119番地 氏名：岩瀬 義夫

議案第37号 住所：勝浦市貝掛270番地の2 氏名：黒川 義治

議案第38号 住所：勝浦市上植野676番地 氏名：荒井 一乃

議案第39号 住所：勝浦市白井久保56番地 氏名：長田 裕二

議案第40号 住所：勝浦市法花412番地 氏名：君塚 司農夫

発議案（委員会提出議案）

最終日に、発議案２件を提出し、採決の結果、全員賛成により可決となりました。なお、第２号の意見書については、関係行政庁に送付いたしました。

◆発議案第１号 勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

勝浦市行政組織条例の一部を改正する条例が議決されたことに伴い、常任委員会が所管する事項の課名等について所要の改正を行おうとするもの。

◆発議案第２号 勝浦市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう要望するもの。

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっている。

地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

こうした状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専門化が進んでいる。

一方、今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員の成り手も会社員等からの転身者が期待されている。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようになれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うことになる。多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上のとおり、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年 月 日

勝浦市議会議長 佐 藤 啓 史

内閣総理大臣

総務大臣

財務大臣

厚生労働大臣 あて